

## 桜を見て満面の笑顔



公園の桜の前で記念撮影

四月四日の朝、朝礼が終わった後に全社員で会社から徒歩五分のところにある公園へ行き、桜を見てきました。桜はまだ八分咲きでした。本来は、四月三日に「お花見食事会」が開催されることになっていましたが、三日が雨降りだったため、食事は会社の食堂で行われ、近くのスーパードで購入した「お寿司」と「三色だんご」をいただきました。

今年の桜は、三月の気温が低かった影響か、昨年より十日以上の遅咲きとなりました。

(右) だんごを手に笑顔の  
■さん(左) ■さん



お寿司を前にして笑顔の  
■さん(左)と ■さん(右)



### 鍵山秀三郎さんに学ぶ

#### 幸運の原因

私の日々の生き方や考えに、周囲の人が目を止めてくださり、信頼してくださったからです。

『一日一話』鍵山秀三郎著より



置くだけムカデンジャー



ゴキブリ追放宣言



# 誕生月の人に「挑戦してみたいこと」をたずねました



五月十一日生まれさん

私が今、挑戦してみたいことは、自分で小屋を建てることです。

私は建築については、全くの素人で、今まで大したものを作ったことはありませんが、建物や柱など構造物などということは、基礎や柱など構造物などの設計の部分から学び、どの工法で実施するのか決め、そして中のレイアウトは実用的な面を考え、デッドスペースが発生しないよう効率的な用途を想定し、どう間取りを取るかを考えて、最後に外壁、内装などのデザインはどんなものがよいと思えるか等、一連を考える必要があります。

大工仕事の丁寧さからデザインのセンスに至るまで、素人からすると一見して縁遠いと思ってしまう要素が融合することによって建てられる建物の奥深さを、小さな小屋でよいので、味わってみたいと思うのです。

一つだけ絶対に譲れないのは、薪ストーブの導入です。しかし、まずは土地の確保から・・・道のりは長いです。



五月二十一日生まれさん

体を鍛えることに挑戦したいと思います。学生時代は野球に明け暮れ成人してからも中学野球のコーチをするなど、体を動かしてきました。それが三十代に入ってから、ほとんど運動する機会もなく体力も落ちてきているように感じます。

人生一〇〇年時代と言われる昨今です。まだ、三十代の私には遠い未来のことかもしれませんが、自分の足でしっかり歩き続けたい欲はあります。「今、現在」が一番若いのです。若いうちにしっかりと鍛えて（ムキムキの筋肉マッチョになりたいわけではなく）体力をつけておかねばと思います。

昨年より営業職に変わり、体力勝負の仕事も増えてきました。より自身の健康管理が大切になるポジションだと思えます。

体の鍛え方はいろいろあると思いますので、野球をしていた時みたいなハードで厳しい鍛え方ではなく、リラクセスした中でストレス解消もしながら、体力アップを試みたいと思えます。

## DCMホールディングス(株) ダイキ(株)の創業者 大亀孝裕様に学ぶ

### 人より一歩でも前をあゆめ

人より一歩でも前をあゆめ 人並みのあゆみでは価値がない

事業は競争である。ただし、人より儲けさえすればいいと言っているのではない。人よりも学び、人よりも努力し、人よりも率先し、人よりも洞察し、人よりも心を配り、人よりも早く行い、人よりも多く行い、人よりも丁寧に行い、人よりも優れた商品をつくり、人よりも優れたサービスを提供する。

そうすれば、それは人よりも価値の高い仕事となる。価値の高い仕事をすれば、いっそう役に立つ人間になれる。

人は誰でも、そういう人間に、より大きな感謝の気持ちを抱く。その人を好きになり、その人に頼みたくなる。それが結果として、事業における競争の勝利へとつながる。

人と同じ仕事しかできなければ、値段を下げるしか買っていたら理

由がなくなる。いつまでもその状態が続くと、事業の成果は上がらず、そこで働く者がただ疲弊していくだけである。人並みのあゆみでは、価値がある仕事をしているとは言えない。

同じ人間同士、抜きつ抜かれつの競争になるかもしれない。それでも人より一歩でも前をあゆむ努力をしよう。

『素人じゃけんできること(ダイキ創業者・大亀孝裕のフィロソフィー)』  
PHP研究所発行より



亀の石像の横で笑顔の大亀孝裕様(右)と松岡相談役(左)  
(平成二十六年撮影)